ELECOM

ブルートゥース パンタグラフキーボード TK-FBP052 シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ブルートゥース パンタグラフキーボード "TK-FBP052" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
"TK-FBP052" シリーズは、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス日本語キーボードです。
このマニュアルでは "TK-FBP052" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて "TK-FBP052" シリーズを「本製品」と表記しています。

■絵表示の意味

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

🚫「してはいけない」ことを示します。
❗「しなければならないこと」を示します。
「注意していただきたいこと」を記載しています。
「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体 ..... 1 個
- 動作確認用単 3 形アルカリ乾電池 ..... 1 本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) ..... 1 部

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠ 警告

- ❗ 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ❗ 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器を終了させ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 🚫 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
  万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
  破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 🚫 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
  故障時の保証の対象外となります。
- 🚫 本製品を火中に投入しないでください。
  破裂により火災やけがの原因になります。

⚠ 注意

- 🚫 本製品を次のようなところには置かないでください。
  - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
  - 暖房器具の周辺など高温になるところ
  - 多湿なところ、結露をおこすところ
  - 平坦でないところ、振動が発生するところ
  - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
  - ほこりの多いところ
- ❗ 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- 🚫 電池を火中に投下しないでください。
  破裂等により火災やケガの原因となります。

❗
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 電池を廃棄する際は、お住まいの条例等にしたがって廃棄してください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■電池について

⚠ 注意

- ❗ 本製品には単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、または単 3 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
- 🚫 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた
本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

❗ シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。
2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

⚠ 警告

- 🚫
  - 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
  - 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
  - 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。
  - ※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

製品を使用するまでの流れ

本製品をはじめて使用するときは、次の順で本製品とパソコンを操作・設定します。

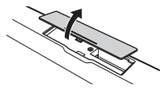
❗ 本製品を使用するには、接続機器が Bluetooth® HID プロファイル対応しているか、HID プロファイルに対応した Bletooth アダプタを取り付けている必要があります。

1. 電池を入れる / 交換する
2. 電源を入れる
3. ペアリングする (裏面も参照してください。)

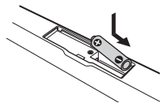
1 電池を入れる / 交換する

本製品を使用するときは、単 3 形電池 1 本をキーボード本体に入れます。

1 本体裏側の電池カバーを取りはずします。

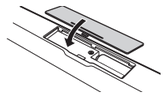


2 電池を入れます。



❗ 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。

3 電池カバーを元通りに取り付けます。



2 電源を入れる

本製品を使用するときは、キーボード本体の電源を入れます。
電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。
Connect/Battery ランプが、約 3 秒青色に点灯します。
※電池残量が少ないときは、赤色に点滅します。

本製品を使用しないときは、キーボード本体の電源を切ることで電池を節約できます。
電源スイッチを OFF の位置にスライドさせてください。

❗ 省電力モードについて
本製品は約 10 分キー入力を行わないと、自動的に省電力モードに切り替わります。
いずれかのキーを入力すると、通常モードに復帰します。
その後文字を入力してください。

3 ペアリングする

本製品と接続機器を Bluetooth® で接続するには、ペアリングをする必要があります。

- ペアリングとは、Bluetooth® 機器同士(ここでは本製品と接続機器)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。
- 本製品は複数の Bluetooth® 機器を同時に登録できるマルチペアリングに対応しています。(最大 4 台まで)
  登録後に同様の手順でペアリングを行なう事で 2 台目～4 台目の機器を追加することができます
  ※ 4 台登録された状態で新たにペアリングを行なうと最初にペアリングした機器の設定が消去されます。

■ OS 切替について
各 OS に合わせて、モードを切り替えてご使用ください。
モード 1 Windows®、Android 端末、Macintosh
モード 2 iPhone/iPad/iPod touch

iPhone/iPad/iPod touch で使用する

※以下は iPhone4(iOS 6.0)の画面で説明しています。その他の機種でも手順は同じです。

1 「設定」をタッチします。

2 「Bluetooth」をタッチします。

3 Fnキーを押しながら、ESCキーを押しペアリングモードにします。
ペアリングモードになり、Connect/Battery ランプが点滅します。ペアリングが完了(手順 7 まで完了)すると Connect/Battery ランプが消灯します。

4 「ELECOM TK-FBP052 ペアリングされていません」をタッチします。

❗ iPhone3GS、iPod touch でキーボードが見つからない場合、iOS 4.0 以降にソフトウェアアップデートされていることを確認してください。

5 本製品を使用して、画面に表示された PIN コードを入力します。

6 本製品の接続を開始します。

7 「ELECOM TK-FBP052」が「接続されました」となったらペアリングは正しくできました。

ペアリングできなかった場合は、右の画面が表示されます。「OK」をタッチし、手順 3 から操作し直してください。

8 Fnキーを押しながら、[Tab]キーを押して、「モード 2」に切り替えます。電源オン時は、「モード 1」に設定されています。

これでキーボードを利用できます。

接続が切れたときは
iPad/iPhone/iPod touch の状況によっては、接続が切れることがあります。
その場合は、以下の手順で再接続を行います。

1 「設定」をタッチします。

2 「Bluetooth」をタッチします。

3 「ELECOM TK-FBP052 接続されていません」をタッチします。

4 「ELECOM TK-FBP052」が「接続されました」となったら再接続できました。

各部の名称とはたらき

ファンクションキー
Fnキーを押しながらアイコンが記載されているキーを押すことで、システム全体のボリュームを調整したり、音楽再生などの操作ができます。

ボリューム ⊖
システム全体のボリュームを下げます。

ボリューム ⊕
システム全体のボリュームを上げます。

前のトラックへ
音楽などを再生中、前の曲へ移動します。※

ミュート
システム全体の音声出力を止めます。
もう一度押すと、ミュートを解除します。

再生 / 一時停止
音楽などのメディアを再生します。
再生中に押すと一時停止します。※

次のトラックへ
音楽などを再生中、次の曲へ移動します。※
※ iTunes などのメディアプレーヤーがアクティブなとき

検索
[検索]画面を表示し、画像やファイルを検索できます。

ブラウザ起動(モード 1 の場合)
Web ブラウザを起動します。

メール(モード 1 の場合)
メールソフトを起動します。

マイコンピュータ(モード 1 の場合)
Windows® のマイコンピュータ画面を表示します。

ホーム(モード2の場合)
iPad, iPhone, iPod touch のホームボタンと同様の働きをします。

スライドショー (iPad のみ)(モード2の場合)
iPad でスライドショーを起動します。もう一度押すと、スライドショーを停止します。

ソフトウェアキーボード(モード2の場合)
iPad, iPhone, iPod touch のソフトウェアキーボードの表示 / 非表示を切り替えます。

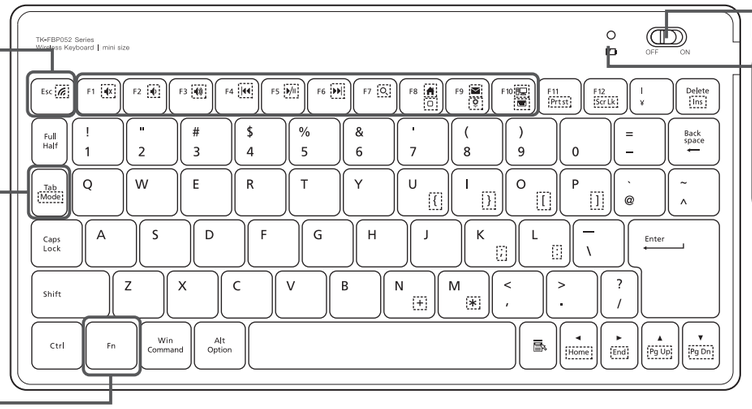
ペアリングキー
Fnキーを押しながら[ESC]キーを押すとペアリングモードに入ります。

モード切替キー
Fnキーを押しながら[Tab]キーを押すたびに、本製品の動作モードを切り替えます。
接続機器の種類により、動作モードを切り替えてご使用ください。

モード 1　Windows®、一部の Android 端末、Macintosh
モード 2　iPhone/iPad/iPod touch

モードを切り替えるときに、Connect/Battery ランプが点滅します。
※モード 1 →モード 2 切り替え時 1 回点滅
※モード 2 →モード 1 切り替え時 2 回点滅。
※電源オン時は、モード 1 に設定されています。

Fn キー (ファンクションキー)
Fnキーを押している間は、⬚で囲まれた機能が動作します。
Fnキーを押しながら[Tab]キーを押すと、動作モードを切り替えることができます。



電源スイッチ
キーボードの電源を入(ON) / 切(OFF)します。

Connect/Battery ランプ
- ペアリング待機状態のとき、ランプが青色に点滅します。
- 動作モードを切り替えるときに点滅します。
  ※モード 1 →モード 2 切り替え時 1 回点滅
  ※モード 2 →モード 1 切り替え時 2 回点滅
- 電池の交換時期をお知らせします。使用中に電池残量が少なくなると、ランプが赤色に点滅します。

3 ペアリングをする

一部の Android 端末で使用する

本製品に対応した一部の Android 端末でのペアリング方法について説明します。
※ 下記操作例は、docomo Xperia GX SO-04D での例です。

1 メニュー（ ）を押して「設定」をタップします。

2 「無線とネットワーク」の「Bluetooth」にチェックが入って使用可能になっているのを確認します。
使用可能になっていない場合は、タップして使用可能な状態にします。

3 「Bluetooth」をタップします。

4 「端末の検索」をタップします。

5 Fnキーを押しながら、Escキーを押しペアリングモードにします。
Connect/Battery ランプが点滅します。ペアリングが完了（手順 **8** まで完了）すると Connect/Battery ランプが消灯します。

6 「ELECOM TK-FBP052」をタップします。
画面に暗証番号が表示されます。

7 本製品を使用して、画面に表示された暗証番号を入力します。
キーボードの数字キーで暗証番号を入力したあと、[Enter] キーを押します。

8 「ELECOM TK-FBP052」が「接続」となったら正しくペアリングできました。

9 Fnキーを押しながら、[Tab] キーを 2 回押して、「モード 1」に切り替えます。電源オン時は、「モード 1」に設定されています。
これでキーボードを利用できます。

各種スマートフォンでの動作確認情報はこちらからご覧になれます。

QR コード対応の携帯電話で QR コードを撮影してアクセスするか、URL を直接入力してアクセスしてください。
http://www2.elecom.co.jp/support/mobile/bt-keyboard/

Windows® で使用する

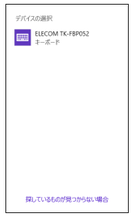
■ Windows® 8 の場合

1 スタート画面でチャームを表示させ、[設定] − [PC 設定の変更] をクリックし、[デバイス] を選択します。

2 「デバイスの追加」をクリックします。

3 Fnキーを押しながら、Escキーを押しペアリングモードにします。
ペアリングモードになり、Connect/Battery ランプが点滅します。ペアリングが完了（手順 **6** まで完了）すると Connect/Battery ランプが消灯します。

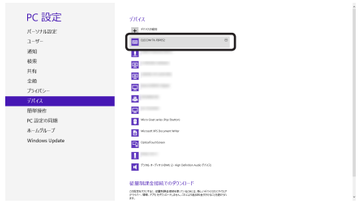
4 「ELECOM TK-FBP052」をクリックします。
画面にパスコードが表示されます。



5 本製品を使用して、画面に表示されたパスコードを入力します。
本製品でパスコードを入力したあと、[Enter] キーを押します。

パスコードの入力が完了できなかった場合は、次の画面が表示されます。
手順 **5** から再度パスコードを入力し直してください。

6 Connect/Battery ランプが消灯します。
「デバイス」画面に「ELECOM TK-FBP052」が追加されます。



8 Fnキーを押しながら、[Tab] キーを 2 回押して、「モード 1」に切り替えます。電源オン時は、「モード 1」に設定されています。
これでキーボードを利用できます。

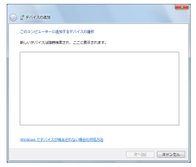
■ Windows® 7、Windows Vista® の場合

※ 画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

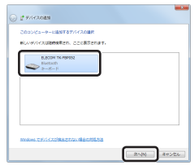
1 通知領域にあるアイコン（ ）を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
デバイスの追加画面が表示されます。

- Windows® 7 で通知領域に が表示されている場合は、 をクリックして を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
- アイコンが表示されていない場合は、[スタート] ボタンをクリックし、「コントロールパネル」−「デバイスの追加」の順にクリックします。

2 Fnキーを押しながら、Escキーを押しペアリングモードにします。
ペアリングモードになり、Connect/Battery ランプが点滅します。ペアリングが完了（手順 **5** まで完了）すると Connect/Battery ランプが消灯します。



3 「ELECOM TK-FBP052」をクリックし、次へ(N) をクリックします。
画面にコードが表示されます。



4 本製品を使用して、画面に表示されたコードを入力します。
本製品でコードを入力したあと、[Enter] キーを押します。

コードの入力が完了できなかった場合は、右の画面が表示されます。
再実行(T) をクリックし、手順 **3** から操作し直してください。

コードが正しく入力されると、右の画面が表示されます。

5 閉じる(C) をクリックします。

Connect/Battery ランプが消灯します。
「Bluetooth デバイス」画面に「ELECOM TK-FBP052」が追加されます。

6 Fnキーを押しながら、[Tab] キーを 2 回押して、「モード 1」に切り替えます。電源オン時は、「モード 1」に設定されています。
これでキーボードを利用できます。

■ Windows® XP の場合

1 タスクトレイまたは通知領域にある Bluetooth® アイコン（ ）を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。
Bluetooth® デバイスの追加ウィザードが表示されます。

アイコンが表示されていない場合は、[スタート] ボタンをクリックし、「コントロールパネル」−「ハードウェアとサウンド（プリンタとその他のハードウェア）」−「Bluetooth デバイス」の順にクリックします。表示された「Bluetooth デバイス」画面で [追加] をクリックします。

2 「セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました」をチェックし、次へ(N) > をクリックします。
追加する Bluetooth® デバイスの検索が開始されます。

3 懐中電灯アイコン（ ）が表示されてる間に、Fnキーを押しながら、Escキーを押しペアリングモードにします。
ペアリングモードになり、Connect/Battery ランプが点滅します。ペアリングが完了（手順 **8** まで完了）すると Connect/Battery ランプが消灯します。

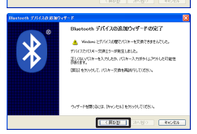
本製品が一覧に表示されない場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、コネクトボタンを押したあと 再検索(S) をクリックします。

4 「ELECOM TK-FBP052」をクリックし、次へ(N) > をクリックします。

5 「自動的に選択されたパスキーを使用する」を選択し、次へ(N) > をクリックします。
画面にパスキーが表示されます。

6 本製品を使用して、画面に表示されたパスキーを入力します。
本製品でパスキーを入力したあと、[Enter] キーを押します。

パスキーの入力が完了できなかった場合は、右の画面が表示されます。
< 戻る(B) をクリックし、手順 **4** から操作し直してください。



パスキーが正しく入力されると、右の画面が表示されます。

7 完了 をクリックします。

Connect/Battery ランプが消灯します。
「Bluetooth デバイス」画面に「ELECOM TK-FBP052 が追加されます。

8 OK をクリックします。

9 Fnキーを押しながら、[Tab] キーを 2 回押して、「モード 1」に切り替えます。電源オン時は、「モード 1」に設定されています。
これでキーボードを利用できます。

PlayStation®3 で使用する

「PlayStation®3 のシステムソフトウェアバージョンの確認」を行ってください。詳しくは、「トラブルシューティング」をご覧ください。
※ 下記操作例は、システムソフトウェアバージョン 4.25 の場合です。

1 "XMB ™" のホームメニューから [設定] − [周辺機器設定] − [Bluetooth® 機器管理] を選択します。
Bluetooth® 機器管理が表示されます。

2 「Bluetooth 機器が登録されていません。Bluetooth 機器を登録しますか？」と表示されます。「はい」を選択します。

Bluetooth® 機器をすでに PlayStation®3 に登録している場合は、登録されている Bluetooth® 機器の一覧が表示されます。「新しい機器の登録」を選択してください。

3 「検索開始」を選択します。
追加する Bluetooth® 機器の検索が開始されます。

4 Fnキーを押しながら、Escキーを押しペアリングモードにします。
Connect/Battery ランプが点滅します。ペアリングが完了（手順 **6** まで完了）すると Connect/Battery ランプが消灯します。

5 「ELECOM TK-FBP052」を選択します。

画面にパスキーが表示されます。

6 本製品を使用して、画面に表示されたパスキーを入力します。
キーボードの数字キーでパスキーを入力したあと、[Enter] キーを押します。

本製品が見つけられない場合や、「登録に失敗しました。もう一度登録を行ってください。」と表示された場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、次の操作からし直してください。
- PlayStation®3 に Bluetooth® 機器を 1 台も登録していない場合は手順 **2** から
- PlayStation®3 に Bluetooth® 機器を登録している場合は手順 **3** から

登録が完了すると、「登録済み機器一覧」に「ELECOM TK-FBP052」が追加されます。

7 Fnキーを押しながら、[Tab] キーを 2 回押して、「モード 1」に切り替えます。電源オン時は、「モード 1」に設定されています。
これでキーボードを利用できます。

3 ペアリングをする

Macintosh で使用する

※ 画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 **Bluetooth メニューから「Bluetooth デバイスを設定」をクリックします。**

Bluetooth 設定アシスタントが表示されます。

Bluetooth メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で［Bluetooth］をクリックし、「Bluetooth」画面で ＋ をクリックします。

2 **Fn キーを押しながら、Esc キーを押しペアリングモードにします。**

Connect/Battery ランプが点滅します。ペアリングが完了（手順 5 まで完了）すると Connect/Battery ランプが消灯します。

「登録に失敗しました。・・・」という内容のメッセージが表示された場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、続ける をクリックします。

3 **「ELECOM TK-FBP052」をクリックし、続ける をクリックします。**

4 **本製品を使用して、画面に表示されたパスキーを入力します。**

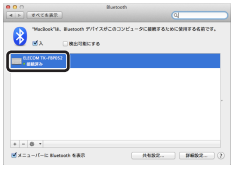
キーボードの数字キーでパスキーを入力したあと、［Enter］キーを押します。

本製品の登録を開始します。

Connect/Battry ランプが消灯します。

5 **終了 をクリックします。**

6 **登録が完了すると、「Bluetooth」画面に「ELECOM TK-FBP052」が追加されます。**



これでキーボードを利用できます。

7 **Fn キーを押しながら、［Tab］キーを 2 回押して、「モード 1」に切り替えます。電源オン時は、「モード 1」に設定されています。**

これでキーボードを利用できます。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キー入力ができない、キーボードが動作しない / 動作が不安定

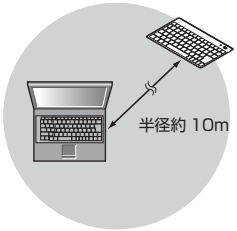
➡本製品は約 10 分間キー入力を行わないか、接続機器がスリープ状態になると、自動的に省電力モードに切り替わります。何かキーを押して、通常モードに復帰させてから文字入力をしてください。

➡本製品の電源、接続機器の Bluetooth® 機能または Bluetooth® アダプタが ON になっていることを確認してください。

➡本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

- ペアリング中は Connect/Battery ランプが点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。
- 接続機器の Bluetooth® 機能および Bluetooth® アダプタについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

➡接続機器とキーボード本体の距離が離れすぎているか、接続機器が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。接続機器の位置を調整するなどしてください。
本製品の動作範囲は、接続機器とキーボード本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードを接続機器に近づけてください。



➡スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードを接続機器に近づけてください。

➡本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

➡電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる / 交換する」（表面）を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
- 電池の残量が少なくなると、Connect/Battery ランプが赤色で点滅します。

※ キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

■キーボードの一部が正しく入力されない

➡Windows® でご使用の場合に、キーボードが 101 英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。
これはお使いのキーボードを Windows® 自体が英語キーボードと間違って認識するために起こる問題です。そのため、キートップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。
101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101 ⇒ 106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順でご利用ください。
※ユーティリティ名は「USB キーボード」となっていますが、本製品での動作を確認しております。

ダウンロード先
http://www.elecom.co.jp/support/download
トップページの［サポート情報］から入ることができます。

- ［ダウンロード］ページにある一覧から［フルキーボード］を選択し、「TK-FBP052」をお選びください。
- ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101->106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。

※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

PlayStation®3 のシステムソフトウェアバージョンの確認

PlayStation®3 でご使用になる場合は、システムソフトウェアバージョンが 4.25 以降であることが必要です。
次の手順でソフトウェア バージョンを確認します。

1 “XMB ™” のホームメニューから［設定］－［本体設定］－［本体情報］を選択します。

本体情報が表示されます。

2 システムソフトウェア バージョンが 4.25 以降であることを確認します。

システムソフトウェア バージョンが 4.25 以降でない場合は、システムアップデートを実行して、PlayStation®3 のシステムソフトウェアを最新のものにアップデート（更新）してください。システムアップデートの手順については、PlayStation®3 のマニュアルをご覧ください。

基本仕様

製品名	ブルートゥース パンタグラフキーボード
製品型番	TK-FBP052 シリーズ
対応機種	Bluetooth® HID プロファイルに対応した以下の機器 •iPad / iPhone / iPod touch •Bluetooth® HID プロファイルに対応した Xperia ™ •Windows® パソコン •PlayStation®3 •Macintosh •一部の Android 端末 ※ iPhone3G、第 1・第 2 世代 iPod touch には対応していません。 ※動作確認機種は弊社ホームページをご覧ください
対応 OS	•Windows® 8, Windows®7(SP1 含む), Vista(SP2), XP(SP3) •Mac OS X(10.6 ～ 10.6.8, 10.7 ～ 10.7.4, 10.8 ～ 10.8.2) •iOS 4.0 以降
接続方式	Bluetooth® 無線方式
適合規格	Bluetooth®3.0 Class2
プロファイル	HID(Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など)：約 10m 磁性体(鉄の机など)：約 3m ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
キー数	74 キー（日本語配列） ※使用するモードと対応するモードに差異がある場合、刻印と入力が異なる場合があります。
キータイプ	パンタグラフ
キーピッチ	17.4 mm
キーストローク	1.7 mm
外形寸法	W237.0 × D127.0 × H21.0 mm
動作温度 / 湿度	5℃～ 40℃ / ～ 90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～ 60℃/ ～ 90%RH(ただし結露なきこと)
対応電池	単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、単 3 形ニッケル水素電池のいずれか 1 本
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 約 8 ヶ月 ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012

[受付時間]
9:00 ～ 19:00
年中無休

保証規定

■保証内容
1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
2.以下の場合には、保証対象外となります。
(1)保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2)保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3)保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(4)弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5)弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6)通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7)本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8)地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9)その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項
8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲
10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ブルートゥース パンタグラフ キーボード
TK-FBP052 シリーズ
ユーザーズマニュアル
2017 年 7 月 20 日 第 2 版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows、Windows Vista および Windows ロゴは、Microsoft の企業グループの商標です。
- iPhone、iPad、iPod touch、Mac、Macintosh は、Apple Inc. の商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- 「PlayStation」、「PS3」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- 「XMB」はソニー株式会社および株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標です。
- 「Xperia」は Sony Mobile Communications AB の商標です。
- Android、Android ロゴは Google Inc. の商標または登録商標です。
- その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

©2012-2017 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.

FCA1-M12